



令和2年度大雨に係る 鳥取県災害警戒連絡会議

【日 時】令和2年6月10日(水)午後4時～

【場 所】災害対策本部室（県庁第2庁舎3階）

＜副知事、統轄監は第2庁舎2階緊急対処センターで参加＞

【参加者】知事、副知事、統轄監、危機管理局、福祉保健部、
子育て・人財局、農林水産部、県土整備部、企業局、
教育委員会、鳥取地方気象台

* 各総合事務所はTV会議参加

* 市町村、消防局には映像配信

目的・次第

目的

- ◆大雨等に関する情報の共有、市町村・県民への注意喚起及び警戒・即応体制の確保を図る。

次第

◆知事挨拶

- 1 最新の気象状況及び今後の予測等（鳥取気象台資料）
- 2 市町村・県民への注意喚起等
 - （1）市町村への依頼事項
 - （2）県民への注意喚起等
- 3 警戒・即応体制の確保等
 - （1）県の対応

1 最新の気象状況及び今後の予測等

大雨に係る鳥取県災害警戒連絡会議

令和2年6月10日

鳥取地方気象台

今後の天気概況

- 今日（10日）：梅雨前線は西日本を北上するが、降水は山地中心。
- 明日（11日）：山陰沿岸に停滞する梅雨前線に向かって暖かく湿った空気が流入し、雨となる。
- 明後日（12日）：暖かく湿った空気が継続して流入するため、雨が続く。大雨注意報（土砂災害）に留意。

《予想雨量》

11日0時から24時まで 80ミリ

《週末にかけての留意事項》

- 梅雨前線の影響により、週末にかけて大雨に留意が必要



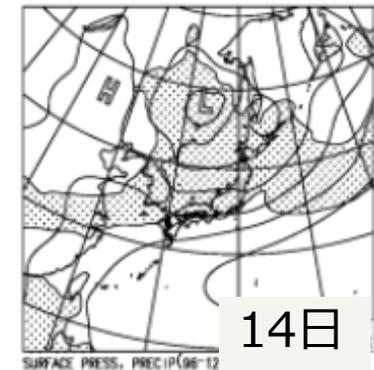
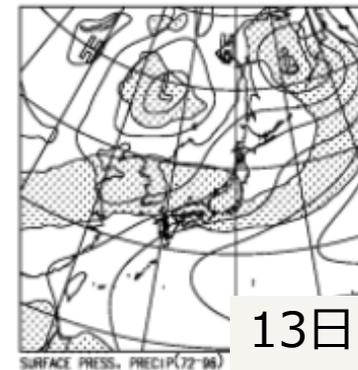
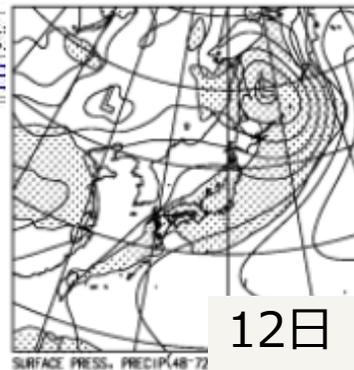
主要じょう乱解説図

週間予報

日付	11 木	12 金	13 土	14 日	15 月	16 火	17 水	
鳥取県 府県天気予報へ	雨時々止む 	曇時々雨 	曇時々雨 	曇時々雨 	曇一時雨 	曇 	曇 	
降水確率(%)	20/50/70/50	80	70	70	50	40	40	
信頼度	/	/	A	A	C	B	B	
鳥取	最高(°C)	28	29 (26~30)	29 (26~31)	31 (28~32)	30 (28~33)	30 (28~33)	28 (26~31)
	最低(°C)	23	22 (20~23)	22 (20~24)	23 (20~24)	20 (18~22)	18 (16~20)	18 (16~21)
平年値	降水量の合計		最高最低気温					
鳥取	平年並 11 - 32mm		最低 17.3					

《梅雨前線の状況》

13日から14日にかけて日本海付近まで北上するが、その後は本州南岸付近に南下する。

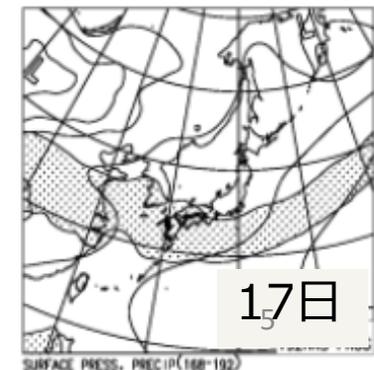
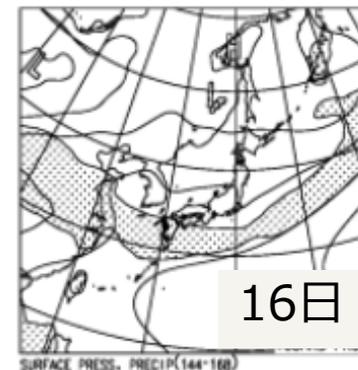
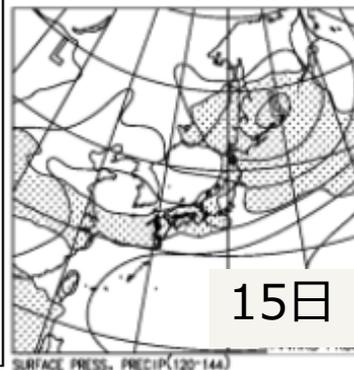


《梅雨入りについて》

- 中国地方は6月10日ごろに梅雨入りしたとみられます

(参考)

- ① 平年の梅雨入り：6月 7日ごろ
(平年より 3日遅い)
- ② 昨年の梅雨入り：6月26日ごろ
(昨年より16日早い)



2 市町村・県民への注意喚起等 (1) 市町村への依頼事項(その1)

■ 市町村における対応の徹底

誰ひとり逃げ遅れることなく安全に避難する意識を住民一人ひとりが持つよう、以下の点などを改めて住民に周知してください。

- 早め早めに安全な場所に避難すること（自主避難含む）
- 「警戒レベル4」で、**危険な場所から避難**すること
- 防災・気象情報をこまめにチェックすること など

避難情報の発信については、従来どおり、次の点にも留意してください。

- 早期の発出
- 様々な手段を用いて、確実に住民へ伝達
- 夜間の状況を予測して早めに発出の判断

※状況が急変した場合には、夜間でも避難情報の発出は必要

2 市町村・県民への注意喚起等 (1) 市町村への依頼事項(その2)

<浸水リスクが高い地域の対策>

過去に浸水被害があった地域など、対策の再確認をお願いします。

- ・詰まりやすい用水路の点検や清掃
- ・水位計や監視カメラがない中小河川の状況を収集する体制、連絡系統の確認
- ・必要に応じて排水ポンプ車の要請 など

<避難情報の判断にあたっての情報収集>

必要に応じて県へ助言を求めてください。

<初動体制の速やかな確立>

気象情報の収集伝達、職員参集体制の確認等

<迅速な避難体制の確立>

避難勧告等発令基準や消防団等への連絡手段の確認、ハザードマップの活用等

<避難行動要支援者等の支援対策の強化>

該当施設等への情報伝達体制、避難誘導上の配慮等の確認等

<被害規模の早期把握と迅速な報告>

2 市町村・県民への注意喚起等

(1) 市町村への依頼事項(その3)

○避難所における新型コロナウイルスへの対応について

<可能な限り多くの避難所を開設>

通常 of 自然災害発生時よりも可能な限り多くの避難所の開設を図り、避難者の密度が高まらないよう配慮。また、利用可能なホテルや旅館等の活用等も検討。

<避難者の健康状態の確認>

避難者が避難所へ到着した時に体調不良者を早期発見できるよう、検温など可能な限りの健康チェックを行い、健康状態を把握。

<頻繁な手洗い、咳エチケット等基本的な衛生対策の徹底>

避難者及び避難所運営スタッフの、基本的な衛生対策の徹底。

<避難所内での十分な換気の実施、避難者の十分なスペースの確保>

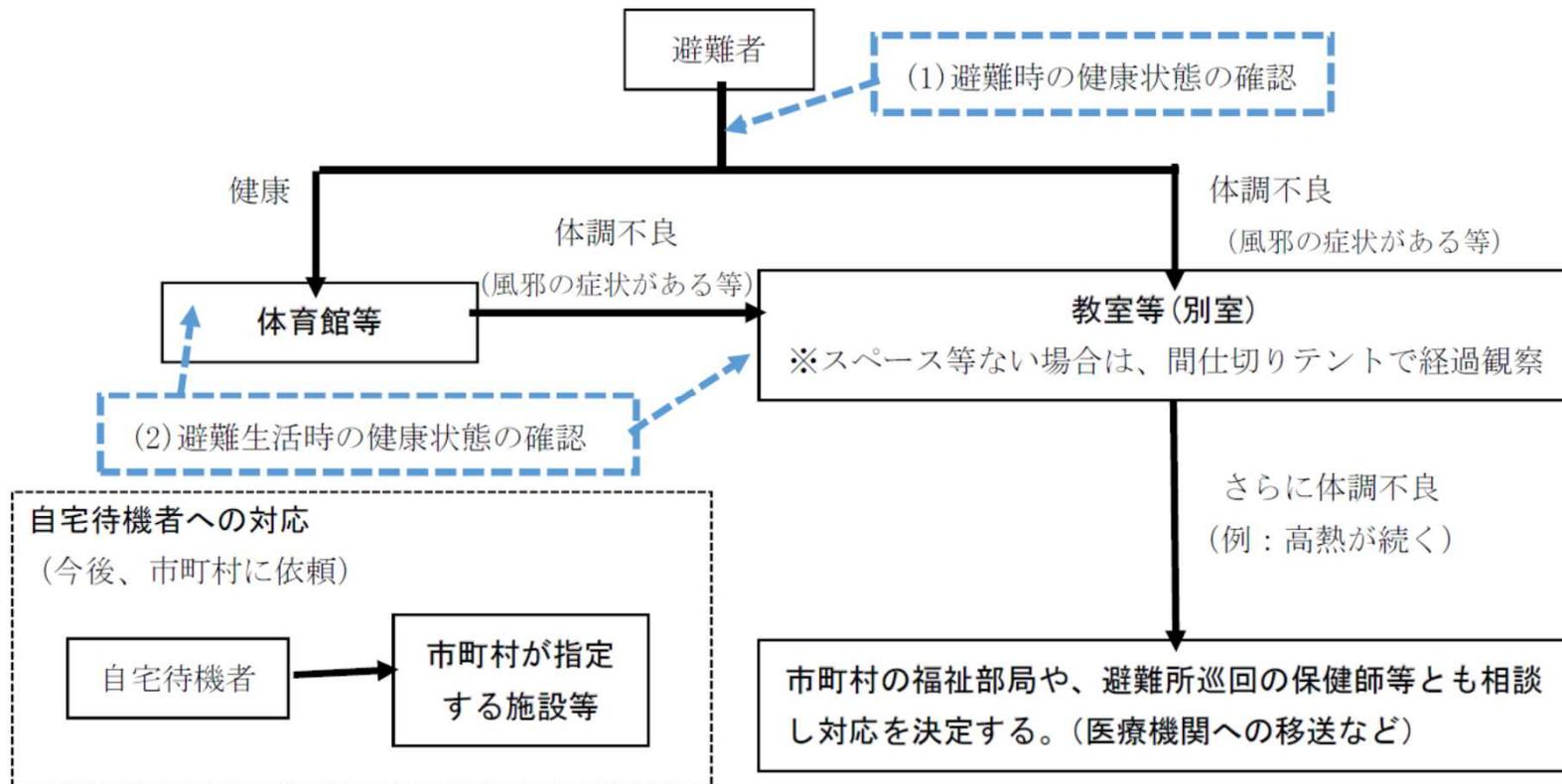
必要に応じて、段ボール間仕切りや段ボールベッドの活用。

※避難所における新型コロナウイルス感染症への対応として実施するマスク、消毒液、段ボールベッドの物資等の備蓄に要する費用は県補助金等の活用が可能。

※ホテル・旅館等の民間施設借上げ、避難所の設置、維持及び管理に要する費用については、国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用が可能。

鳥取県新型コロナウイルス感染症対策 避難所特別支援事業補助金

補助対象経費	補助率	限度額
指定避難所において新型コロナウイルス感染症対策の実施に必要な需用費・備品購入等	2 / 3	市：1,000千円 町村：400千円



2 市町村・県民への注意喚起等 (2) 県民への注意喚起等(その1)

- 市町村は防災行政無線等、県はホームページやあんしんトリピーメール、あんしんトリピーなび等を活用して県民の皆さまに警戒するよう注意喚起するとともに、県のホームページで公共交通機関の運行情報等を随時更新します。(広域的交通機関である新幹線、高速バス等を含む。)
- 県民の皆さまにあっては、最新の気象情報を確認するとともに、身の危険を感じたり、市町村からの避難勧告等があった場合は、あわてず速やかに危険な場所から避難してください。

ホームページ「とりネット」



The screenshot shows the 'とりネット' website interface. At the top, there are navigation tabs: 'テーマでさがす', '県の紹介', 'お知らせ', 'ネットで手続', and '県政'. Below this, there's a '知事のページ' section with a photo of the Governor and links for '記者会見、日誌、プロフィール..'. To the right, a red banner highlights '災害情報 (Disaster information)' with two main items: '台風第19号に関する情報 (Information of the typhoon No.19 "Haqibis")' and '道路・公共交通機関への影響 (Impact on roads and public transportation)'. Below the banner, there are tabs for '注目・新着情報', '報道提供資料', and '防災・救急'. The '注目情報' section lists several news items, including '衆議院議員選挙に行きましょう (10月22日)', '鳥取砂丘「ポケモン GO」イベントの実施について', '仮に、弾道ミサイルが落下する可能性がある場合にとるべき行動について', and '第11回全国和牛能力共進会で鳥取県が快挙!'.

「あんしんトリピーメール」

スマホや携帯電話等に
気象情報や防災情報等
を配信



アプリ「あんしんトリピーなび」

鳥取県が提供する無料の総合防災アプリ

○iPhone用QRコード

○Android用QRコード



2 市町村・県民への注意喚起等

(2) 県民への注意喚起等(その2)

○避難における新型コロナウイルスへの対応について

新型コロナウイルス感染者が引き続き発生していることから、避難所で感染症にかからない・うつさないため、次のことに注意してください。

<避難する前に・・・>

- (1) ご自身の体調を確認しましょう。避難する途中で体調がすぐれなくなった場合には、避難所の受付で相談しましょう。
- (2) 安全が確保できる場合は、自宅での待機や、近隣の親せきや知人宅への避難（分散避難）も選択肢の一つです。お住いの地域が危険かどうかハザードマップもしっかり確認して、自分の避難先を決めましょう。
- (3) 可能なかぎり、マスク・体温計・消毒液を持参しましょう。

<避難した後は・・・>

- (1) 避難所で生活するときは、必要に応じてマスクの着用、手洗い、咳エチケットなどをしっかり行ってください。
- (2) ほかの避難者と十分な距離をとるようにしましょう。（概ね2 m）
- (3) 十分な換気を行うよう心がけましょう。
- (4) 避難生活をする中で、発熱や咳などの症状がある場合には、すぐに避難所の担当者へ報告してください。

3 警戒・即応体制の確保

(1) 県の対応

公共土木施設の対応

1 道路

(1) 鳥取西道路の事前通行規制(県土整備部、国土交通省)

・昨年5月12日に開通した鳥取西道路(鳥取西IC～青谷IC)については、以下の何れかの条件で鳥取西IC～青谷IC間を一体的に事前通行止めすることとなっており、

- ① 連続雨量100mm以上
 - ② 組合せ雨量 連続雨量90mmかつ時間雨量35mm
 - ③ 風速20m/秒以上
- } 県内自専道で最も厳しい基準

国土交通省と連携し、道路情報板や案内看板で迂回路(国道9号)へ誘導する体制を整えている。

2 河川・ダム・砂防

(1) 県内河川等の確実な排水機場の稼働及び適切な樋門操作

- ・排水機場が確実に稼働するよう、事前点検を実施済。
- ・樋門等の適切な操作についての再確認や、非常時における樋門操作等に係る関係機関との情報共有を徹底するよう指示するとともに、住民への避難に関する情報の発信・伝達等について点検や体制強化を図っている。
- ・豪雨等により、過去に浸水発生又は排水ポンプ車が出動した箇所については、上記と併せ、河川パトロールによる水位情報の把握や排水ポンプ車の支援体制の確認を徹底するよう指示した。

公共土木施設の対応

(2) ダムの管理

- 治水ダムについては、洪水に備え、治水容量を確保している。
- なお、3水系(千代川・天神川・日野川)については、治水協定に基づき、治水ダム・利水ダム双方とも、予測降雨量が基準降雨量(事前放流を開始する基準)を超える場合は事前放流を実施する。
- ダム放流の実施にあたっては、人命を確実に守るため、ホットラインの活用等により確実に関係市町村に伝達することの徹底及び、下流住民へ情報伝達を適時・的確に行う体制をとることを再確認するようダム管理者へ指示済。
- 気象状況・ダム水位等を注視しつつ、できる限り早期に関係市町村及び下流住民に放流予告を連絡周知する。
 - 2、3日前から …… 警戒体制配備の予想時刻等を市町村に連絡し、情報連絡体制の再確認をする。
 - 放流開始予告 …… 関係機関通知・サイレン警告、警報車によるアナウンス
 - ただし書き操作予告 …… 関係機関通知・サイレン警告、警報車によるアナウンス
ただし書き操作とは→ダムが満水となった時点から貯水位をこれ以上あげないように流入量をそのまま放流する操作のこと。

公共土木施設の対応

(3) 大呂地区地すべりの監視体制

- ・大呂地区地すべりについて、次のとおり監視体制を強化するとともに、土砂崩落により北股川が閉塞した時に備え、北股川に排水管の設置と県道の迂回路を整備済。また、護岸背後の遊砂地に土砂を誘導するための盛土を設置済。(現在は小康状態)
- ・4月中旬に崩落土砂の一部が北股川に流出したため、災害関連緊急地すべり事業により、今後の土砂崩落に備えるための施設整備を進めている。

区分	伸縮計 (大呂山)		職員体制	その他基準
	1 時間当り	2 4 時間当り		
監視体制Ⅰ基準	1. 0 mm 以上継続	1 0. 0 mm 以上	自宅待機(2名)	
監視体制Ⅱ基準	1. 0 mm 以上継続	1 0. 0 mm 以上	職場待機(1名) 自宅待機(1名)	雨量25mm/hr又は 80mm/24hr、河川へ泥流 が流出した場合
警戒体制基準	2. 0 mm 以上継続	1 0. 0 mm 以上	職場待機(1名) 自宅待機(1名) (職場待機(2名))	連続雨量200mm、河川へ 土砂堆積のおそれがある 場合 ※3
嚴重警戒体制基準	—	—	職場待機(3名)	河川へ土砂堆積 ※4

公共土木施設の対応

3 その他

(1)大雨時のパトロール体制等

- ・各所・局とも、大雨時の状況変化(気象情報・県内での降雨状況等)に応じて管内の道路や河川等のパトロール体制や水防体制を整えている。
- ・また、工事現場の資材管理等については、請負業者に指示し、現場の安全対策を徹底している。

(2)(一社)鳥取県建設業協会と災害時応援協定に基づく対応

- ・災害発生時には、「災害時における応急対策業務等に関する基本協定書」に基づいて対応していただくよう、(一社)鳥取県建設業協会に事前に要請している。

企業局のダム管理体制

1 ダムの管理

- ・企業局のダムについて、水系毎の治水協定に基づき、予測降雨量が基準降雨量(事前放流を開始する基準)を超える場合は事前放流を実施する。

2 ダムの状況

・茗荷谷ダム(若桜町)

ダム水位 4.2m (10日13時)

(放流ゲート下端 6.5m、常時満水位 10m)

貯水率 31%

・中津ダム(三朝町)

ダム水位 6.6m (10日13時)

(放流ゲート下端 11.5m、常時満水位 16m)

貯水率 18%

福祉施設・医療機関への注意喚起、 新型コロナウイルス感染症対策

福祉施設・医療機関への注意喚起

- 今後の気象状況に応じて、福祉施設・医療機関に対し必要な対策を講じていただくよう注意喚起を行う。
- 特に土砂災害警戒区域や浸水想定区域に所在の施設は、市町村から発出される避難勧告等による早めの避難などに心がけていただくよう依頼する。

新型コロナウイルス感染症対策

- 避難所設置の場合は、新型コロナウイルスの感染予防対策として三密の回避など現場助言を行う。
- 高温多湿な状況が続くことから、マスクを着用する際の注意事項等、「新しい生活様式」における熱中症予防のポイントについて周知を行う。

農林漁業者等への注意喚起

1 農業関係

- 農作物等の管理について、各市町村、農協、農林局等へ対策を講じるよう連絡。(6/5)
[連絡内容]・農作物の管理について(水稲、大豆、野菜、花き、果樹、飼料作物、家畜)
[農作物の状況と現場の対応]

スイカ	ハウス栽培が出荷中で、全体の13%出荷。降雨後の防除指導。
ラッキョウ	全体の78%出荷。20日頃に終了予定。
白ネギ	夏ネギが5月20日から出荷開始し、全体の約10%出荷。排水対策等を指導。
ブロッコリー	初夏どり作型が65%出荷。今月中に、ほぼ終了予定。

2 農地・ため池関係

- 梅雨期及び台風期における防災態勢の強化について、各市町村、農林局へ依頼。(5/18)
- 農業用施設の事前点検、安全管理の徹底について、改めて各市町村、農林局へ依頼。(6/10)
 - ※防災重点ため池の緊急連絡体制は各市町において整備済
 - ※ため池緊急点検訓練を実施済(5/28)

3 林業関係

- 各農林局等から管内事業者及び各市町村に対して土砂災害等の注意喚起など、二次災害発生防止に向けて情報収集と安全管理の呼びかけを依頼(6/10)。
- 各林業関係組合に対して、土砂災害等の注意喚起など各組合員への安全対策・安全管理の徹底を依頼(6/10)。

4 水産関係

- 各漁業協同組合や水産関係団体向けに、注意喚起を実施。(6/10)

学校・教育機関等への対応

1 学校・教育機関への注意喚起等

○大雨の可能性を踏まえ、気象台発表の情報について、県立学校、市町村教育委員会等へ周知を実施する。

※児童生徒等の安全確保、施設設備の被害防止等について、遺漏がないよう関係機関に対し、注意喚起。

2 今後の対応等

○今後の情報に留意し、児童生徒の安全確保等を最優先にし、対応を行う。

私立学校、保育所・幼稚園等への対応

6月10日(水) 午後2時時点

1 所管施設への注意喚起

大雨の可能性を踏まえ、私立学校、保育所・幼稚園及び児童福祉施設等へ注意喚起する。

⇒防災体制の強化を図り、児童生徒等の安全確保等に万全を期すよう依頼する。

また、指定管理施設(鳥取砂丘こどもの国)に対しても、敷地内の点検を行うとともに、状況に応じて適切に判断いただくように注意喚起。

○注意喚起を行う際は、特に土砂災害警戒区域や浸水想定区域に所在の施設は、市町村から発出される避難勧告等による早めの避難などに心がけていただくよう依頼する。